

★GAKUSHO－I N F O R M A T I O N★

このメールでは、アドレスをご登録いただきました先生方、  
弊社社員と名刺交換させていただいたお客様に、  
新商品や展示会、教育業界の情報などについて、随時お知らせしていきます。

今回のご案内は

★英検突破に【新刊 準2級】と【改訂版 3級】が登場！

★学校現場の ICT 化について

★新学習指導要領の解説動画 学書 HP で公開中！

上記3点についてご案内いたします。

2017年9月号 担当：東日本販売推進部 小中 秀哲

★【英検突破】に新ラインナップ&改訂版が登場

ご存知のように、今年度より、英検準2級・3級においてライティング問題が出題されています。

しかもこのライティング、

配点が高技能（リーディング・リスニング・二次試験のスピーキング）と同等に割り振られていて、例えば準2級の場合、

4技能それぞれに600スコア=2,400スコア満点という構成です。

軽く見てはいけません。

つまり「ライティングはできないけど、他で取り返すから大丈夫！」

というわけにはいかないのです。

しかし逆に考えると、しっかり対策することで大きな穴は避けられるという事ですね。

こんな新傾向に対応するため、「英検突破」に準2級を追加し、3級も改訂いたしました！

ライティング対策問題はもちろん、二次試験の面接対策も掲載していますので、次回10月実施テストに向けて、お役立てください。

↓教材の紙面サンプルもご覧いただけます。↓

[http://www.gakusho.com/kyouzai/text/41\\_eiken.html](http://www.gakusho.com/kyouzai/text/41_eiken.html)

★さらに！

今話題のスピーキング学習システム「MyET」にも対応します！

<http://myet.jp/>

英検突破のテキスト内容をもとに、スピーキングを重点的に訓練できます。

実際に話してみることが英語上達への近道。

生徒の発音をデジタルデバイスが瞬時に分析、

「発音・ピッチ・リズム・強勢」をスコア化して、

具体的なアドバイスをご提供します。

スピーキング指導にお困りの先生方、ぜひご利用ください。

★学校現場の ICT 化について

文部科学省が「学校現場の ICT 環境整備」について、  
2020 年を目処にした結論をまとめ、発表しました。

[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chousa/shougai/037/toushin/1388879.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shougai/037/toushin/1388879.htm)

学校現場の ICT 化が言われて久しいですが、  
実際は、一部の私立学校やモデル校の事例が散見されるのみで、  
なかなか普遍的な運用方法を見出すのは難しいようです。

今回の発表では、進まない学校現場の現状と予算に合わせて、

- ・生徒用コンピュータを「一人一台」 ⇒ 「3 クラスに 1 クラス分を配置」に目標変更
- ・機器の購入にあたって、不必要な機能を省いてコストカットに努めるなどして、

2020 年には全国でまんべんなく実施させたいようです。

今後の課題として、

- ・機器の購入コスト
- ・教育委員会の ICT 化についてのイメージ不足⇒必要性が不明確
- ・旧来の業者への配慮、なども明記されています。

新指導要領の内容とともに、ICT 化の動向にもご注目ください。

\*\*\*\*\*

次期学習指導要領の内容を「詳しく」「わかりやすく」説明した動画を公開しています。

是非ご覧下さい!

特報！次期学習指導要領改訂情報 特設ページ

[http://www.gakusho.com/tokuho\\_shidouyouryou2020/](http://www.gakusho.com/tokuho_shidouyouryou2020/)

また、合わせてご利用いただける紙面資料も公開しております。  
先日公表されました、『移行措置』についてもまとめております。

資料『小学校・中学校の学習指導要領改訂案について』

[http://www.gakusho.com/pdf/20170727\\_kaitei.pdf](http://www.gakusho.com/pdf/20170727_kaitei.pdf)